

本山彦一氏のアルバムとペルー共和国パラモンガ遺跡

著者	山口 卓也, 浅見 恵理
雑誌名	阡陵 : 関西大学博物館彙報
巻	56
ページ	10-11
発行年	2008-03-31
URL	http://hdl.handle.net/10112/00023958

本山彦一氏のアルバムとペルー共和国パラモンガ遺跡

山口 卓也 浅見 恵理

1. 本山彦一氏(1853～1932)は、福沢諭吉の門人として兵庫県の教育に携わり、明治後半から大正・昭和初期にかけて新聞界で活躍、大阪毎日新聞の社長を長く務める一方、考古学に深い関心をもった人物であり、精力的な調査を各地で行ったことでも有名である。末永雅雄先生(関西大学名誉教授)の手で、昭和10年にコレクションの目録「本山考古室要録」がまとめられている。

これには、石器時代(縄文・弥生)1297、古墳時代遺物その他370、参考(海外)98の1765資料が登録されている。このうち石器時代・古墳時代遺物その他とされた出土地明記のものには、本州・四国・九州、北海道、琉球・南西諸島から千島列島、台湾や朝鮮および満州の領域の資料がある。本山氏は、南洋統治領を除いて、まさに当時の日本の「勢力圏」を網羅して、石器時代から古墳時代相当の資料を収集している。参考資料(海外)には、エジプトやヨーロッパ、南北アメリカの考古資料、南洋諸島の民族資料が含まれている。本山氏は、地元の研究者に調査支援し、資料を入手したことも知られている。各地の石器時代資料を網羅・分類して、分類学的科学的に展示する意図があった証拠である。

関西大学博物館に本山彦一氏が写真を集めたアルバムがある。「考古A」という表題で、昭和2年から4年頃の新聞記事が貼られており、

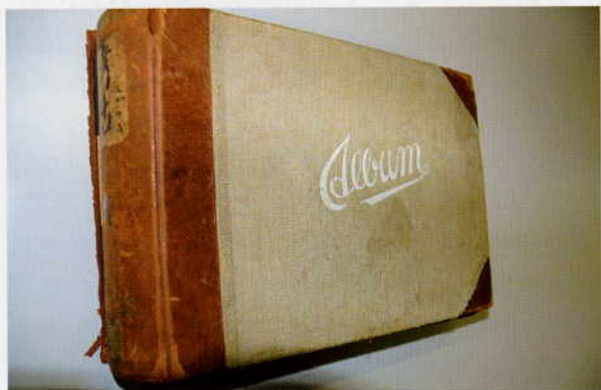


写真1 本山彦一氏のアルバム「考古A」

記事に校正がなされたところがみられるので、同時期のアルバムであろう。ここに、日本各地の遺跡や遺物の写真とともに、南米ペルー、アンデス文明の遺跡と発掘の写真が貼られており、本山氏の資料収集活動の一端が窺えるので、紹介したい。

2. アルバムには、「ペルー遺跡 八葉 桑原忠夫氏(所)贈」として、ペルー、アンデス古代遺跡の写真がある。「パラモンガ城跡」五葉と「パルパ耕地付近旧邑の遺跡」「サンニコラス耕地付近発掘の風景」などである。今回は、このうちパラモンガ遺跡の画像5葉を紹介しよう。

パラモンガ遺跡(Paramonga)は、リマ県バランカ州パティビルカ(フォルタレッサ川下流域)の標高約30mの砂丘に位置する。チムー(A.D.1200-1400)帝国の最南端の辺境の要塞として知られる。

写真2は、遺跡の南西からの遠景である。小さく移動中の人物5名が見え、そのうちの一人が白い探検帽を被っている。写真3は、遺跡の4段築成の基壇の2段目の入口である。写真の中央に一名の男性が、山高帽とコートを手を持って立っている。あるいは桑原氏であろうか。写真4は、遺跡の北西からの遠景である。写真5は、遺跡の4段築成の基壇の3段目から基壇上部を撮影したものである。城壁上に7名の人影が遠望できる。写真6は、4段築成の基



写真2 「ペルー共和国 パラモンガ遺跡(Paramonga) 南西からの遠景」

壇の2段目の入口と思われる部分である。日本人男性と思われる3名、左端にペルー人男性3人と右から2人目にペルー人女性が写る。7名の中央には、左胸部上に花飾りを付けコートを手持ちして山高帽を被った人物がおり、このグループの中心人物と見られる。右端の人物は探検帽を着用している。カメラマンを入れると、8名程度の日本・ペルー合同の踏査隊であることがわかる。

3. この写真は、桑原忠夫氏から本山彦一氏に寄贈されたもので、写真中に桑原氏を特定できないものの、桑原氏が現地在留邦人やペルー人とともに踏査を行なった記録であると考えられる。これを、本山彦一氏はアルバムに整理したのである。

本山資料中に、参考資料45～52まで8点が南米ペルーのものとして登録されており、現在関西大学博物館にチムーやチャンカイ、ワリなどの土器類として存在する。本山彦一氏が、生涯に南米で発掘した記録は認められていないので、これら土器も写真とともに、桑原氏から受け入れた可能性が考えられる。

今のところ、桑原忠夫氏の人物像については定かになっていないが、ペルーの情報をこの時期に入手していた本山彦一氏の、人脈の広さと蒐集へのどん欲さが窺われる一端であるといえよう。



写真3 「ペルー共和国 パラモンガ遺跡 (Paramonga) 4段築成基壇2段目入口」



写真4 「ペルー共和国 パラモンガ遺跡 (Paramonga) 北西遠景」



写真5 「ペルー共和国 パラモンガ遺跡 (Paramonga) 4段築成基壇3段目から基壇上部」



写真6 「ペルー共和国 パラモンガ遺跡 (Paramonga) 4段築成基壇2段目入口」

山口卓也：関西大学博物館学芸員
浅見恵理：総合研究大学院大学
博士課程在学